

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名: 町家カフェ上屋敷二丁目
住所: 和歌山県田辺市上屋敷2-6-7
電話番号: 0739-34-2146

事業所番号: 3012250175
管理者名: 河原 美和子
対象年度: 令和6年度

(I) 労働時間
①1日の平均労働時間が7時間以上
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満
⑧1日の平均労働時間が2時間未満
点: 40

(IV) 支援力向上(※)
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会
②研修、学会等又は学会誌等において発表
③視察・実習の実施又は受け入れ
④販路拡大の商談会等への参加
⑤職員の人事評価制度
⑥ピアサポーターの配置
⑦第三者評価
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等
点: 15

(II) 生産活動
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満
点: 60

(III) 多様な働き方(※)
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度
②利用者を職員として登用する制度
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
④フレックスタイム制に係る労働条件
⑤短時間勤務に係る労働条件
⑥時差出勤制度に係る労働条件
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度
⑧傷病休暇等の取得に関する事項
点: 15

(V) 地域連携活動
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している
点: 10

(VI) 経営改善計画
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。
点: 0

(VII) 利用者の知識・能力向上
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。
点: 10

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

項目別点数表: 労働時間(40), 生産活動(60), 多様な働き方(15), 支援力向上(15), 地域連携活動(10), 経営改善計画(0), 利用者の知識・能力向上(10)

合計: 150 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績I~IV、VI)

(I) 労働時間					
前年度(6年度)					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	11,877	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,720	人
			利用者の1日の平均労働時間数	4.3	時間
(II) 生産活動					
会計期間(4月~3月)					
前々々年度(4年度)					
生産活動収入から経費を除いた額	8,433,170	円	利用者に支払った賃金総額	7,647,455	円
			収支	785,715	円
前々年度(5年度)					
生産活動収入から経費を除いた額	9,564,137	円	利用者に支払った賃金総額	9,253,241	円
			収支	310,896	円
前年度(6年度)					
生産活動収入から経費を除いた額	11,980,940	円	利用者に支払った賃金総額	11,330,476	円
			収支	650,464	円
(III) 多様な働き方					
前年度(年度)における取組(全体表「(III)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載)					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		②利用者を職員として登用する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている <input type="checkbox"/>	
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>		⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている <input type="checkbox"/>			
(IV) 支援力向上					
前年度(年度)における取組(全体表「(IV)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載)					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
①研修計画を策定している <input checked="" type="checkbox"/>		②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している <input checked="" type="checkbox"/>		③先進的事業者の視察・実習の実施している <input checked="" type="checkbox"/>	
①外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 <input checked="" type="checkbox"/>		※研修、学会等名 地域づくりネットワーク和歌山県協会研修交流会		もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている <input checked="" type="checkbox"/>	
※研修名 虐待防止・身体拘束適正化について		実施日 11月28日		※先進的事業者名	
研修講師 和歌山県障害福祉課 平林様		※学会誌等名		実施日/参加者数 月 日 人	
実施日・受講者数 6月18日 23人		発表テーマ まちづくりと就労支援		※他の事業所名 はまゆう支援学校	
				実施日/参加者数 11月13,20日 30人	
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 <input checked="" type="checkbox"/>		⑤職員の人事評価制度を整備している <input checked="" type="checkbox"/>		⑥ピアサポーターを配置している <input type="checkbox"/>	
※商談会等名 芋ナッツ販売に向けて		⑤当該人事評価制度を周知している <input checked="" type="checkbox"/>		⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している <input type="checkbox"/>	
主催者名 かまくらグループ		人事評価制度の制定日 3年3月31日		※配置期間 月 日 ~ 月 日	
日時 初回 5月16日		人事評価制度の対象職員数 16名		就業時間	
内容 かまくらグループの紹介 さつまもも製品の紹介 等		うち昇給・昇格を行った者 2名		職務内容	
		当該人事評価制度の周知方法 全体研修会およびプリント			
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている <input type="checkbox"/>		⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている <input type="checkbox"/>			
※評価を受けた日 月 日		※認証を受けた日 月 日			
第三者評価機関		規格等の内容			
(VI) 経営改善計画					
①指定権者である都道府県(指定都市・中核市)へ、経営改善計画書へ提出した。 <input type="checkbox"/>					
※受理日 年 月 日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ララ・ロカレ	事業所番号	3012250175
住所	和歌山県田辺市上屋敷2-6-7	管理者名	田ノ岡 由香利
電話番号	0739-34-2146	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

地域の持続的な発展のためには、その地域に暮らす人を中心に、行政の力も借りながら、様々な人たちが「ここで暮らしたい」と思えるような取り組みが必要かと思えます。地域の魅力を発掘すること、あらたに創ること、そういう一連のことが相乗効果を呼び、地域の活力向上に繋がるのではないのでしょうか。南紀みらい(株)さんが開催されている弁慶市やタナベンプラス内での取り組み、店頭ライブなどには地域の方々が多く参加され、街なかの賑わいに繋がっています。

私たちも弁慶市に参加させてもらっていると、ララ・ロカレ店内でも地元の方々のライブなど、交流の場を創出させて頂いています。毎回、多くの方が来場してくれます。「田辺もいいとこやね!」と感想を頂くたびに、嬉しい気持ちでいっぱいになります。

<活動の様子>



<目的>

当法人は、「街づくり」と「就労支援」を目的に活動しています。老朽化し使われなくなった建物をリノベーションして、ララ・ロカレというカフェにしました。障害福祉サービス事業として、障害当事者が生き生きと働いています。高齢者や子どもたち、すべての方の元気な声が響き合う街になればと思っています。



<成果>

ララ・ロカレには、県内外から多くの方が来てくれます。大正ロマン漂う、この空間が好評を得ているとともに、障害当事者が働いているということにも応援頂いていると実感します。

連携先の企業等の意見または評価

弊社とララ・ロカレさんの関係は、弊社が運営する紀伊田辺駅前の市街地活性化施設「tanabe en+」での商品販売から始まり、その後、弊社が毎月一回開催している定例の朝市「弁慶市」にも出店いただく関係性となっています。

ララ・ロカレさんは、弁慶市には令和6年3月から継続的に出店いただいでおり、手頃な価格帯とパンのおいしさから固定客もついて、毎回完売の人気店となっています。ララ・ロカレのお店は歴史も長く、パンだけでなく人気のパスタメニューのおいしさや店舗の雰囲気から地域内外において高い知名度を誇ります。弁慶市としては、こうした人気店の出店はたいへんありがたく朝市全体の集客につながっており、また他の商品目的のお客様がララ・ロカレのパンを購入し、品質の良さからリピーターも増えて売上アップとお店のPRにもつながる好循環になっていると思われま。

今後も引き続き緊密な連携により、ララ・ロカレの収益向上とひいてはまちの賑わいづくりに繋げていきたいと考えています。

-

連携先企業名	南紀みらい株式会社口	担当者名	尾崎弘和
--------	------------	------	------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ララ・ロカレ	事業所番号	3012250175
住 所	和歌山県田辺市上屋敷2-6-7	管理者名	田ノ岡 由香利
電話番号	0739-34-2146	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

R6年7月5日、ハローワークから講師を招き「就労におけるマナー研修」を実施した。利用者・職員共に聴き入った。話し方・伝え方・コミュニケーション力の大切さを教えて頂いた。同時に自分自身をどれだけ理解できているか、自己客観視の大切さも説いていただいた。

R6年11月14日、12月5日、12月19日、田辺聴覚障害者協会の方々に手話講座を開いていただいた。

R7年3月12日、利用者を対象にビジネスマナー講座を開き、アンケートに答える形で日頃のマナーについて振り返ってもらった。

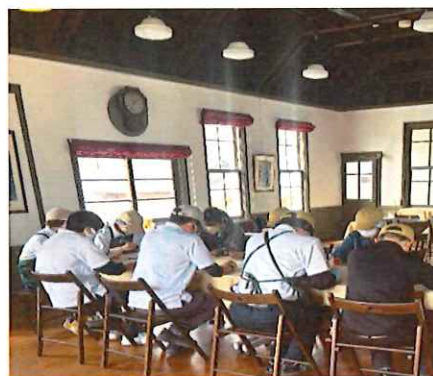
<目的>

働く上で身に付けておくべきこと、守ってほしいルールがあること、特に仕事はチームワークが重要となるので、常に意識してほしい視点があることを理解してもらう目的で実施した。自分自身は出来ていると思っても、日々意識し振り返りながら仕事に向き合ってもらうことが重要と考える。

<成果>

一般就労を視野に入れている人も多く、これらの講座はたいへん関心が高かった。日々の行動を振り返り、意識づけに役立ったと思われる。

<活動の様子>



連携先の企業や事業所等の意見または評価

ご利用者の一般就労への移行に向けて就労準備性を高めるセミナーを実施させていただきました。特に重要なコミュニケーション力についてワーク（実際の作業）を取り入れることにより終始集中して聞いてくださいました。

一般就労への移行に向けて最終目標は就職することではなく、就職して「定着すること」が目標となります。今回参加していただきましたご利用者様は、将来一般就労して定着するための何らかの「気づき」を得られたのではないかと思います。

今はご自身のこれからの職業人生でステップアップしていく中の踊り場の状況であると意識していただけますと、さらなる「気づき」を得られると思います。

連携先企業（担当者）	田辺公共職業安定所（ハローワーク田辺）	担当者名	奥平雅幸・井田匠子
------------	---------------------	------	-----------

利用者からの意見・評価

「言葉の力はすごい!」「自分は表現することが苦手だし、聞き取ることも十分ではない。これからは勇気を出してわからないことは聞けるように努力しようと思います」「同じ言葉を聞いても、皆それぞれ違った受け取り方をしていることにびっくりした!」「手話を覚えて、早くコミュニケーションしたいです」というような意欲的な意見が多く出されました。